

2019年度 東西学術研究所／経済・政治研究所／法学研究所
3研究所合同シンポジウム

中国の現在

— 経済・政治・法・文化 —



2019
10.26 土
13:20～18:00

[場 所]

関西大学

千里山キャンパス 尚文館1階
マルチメディア AV 大教室

[参加費]

聴講無料 事前申込不要

プログラム

開 始 13:20
挨拶 芝井 敬司 (関西大学学長)
宇恵 勝也 (関西大学 経済・政治研究所長 商学部教授)
司会進行 竹下 公視 (関西大学経済学部教授)

基調講演 13:30～14:30
岡本 隆司 (京都府立大学教授)
「歴史からみる中国の現在」
講 演 14:40～16:40
14:40～15:20 梶谷 懐 (神戸大学教授)
「テクノロジーは中国社会をどう変えたか
—監視技術と市民社会—」
15:20～16:00 宇田川幸則 (名古屋大学教授)
「習近平体制と法の変動」
16:00～16:40 毛 丹青 (神戸国際大学教授)
「越境する日本文化と中国の若者たち」

総合討論 16:50～17:50
岡本 隆司、梶谷 懐
宇田川幸則、毛 丹青

閉会挨拶
後藤 元伸 (関西大学 法学研究所長 政策創造学部教授)

世界第2位の経済大国となった中国の動向は、今後の世界、とりわけわが国が位置する東アジアの経済や政治、社会や文化に対して決定的な影響を与えることが予想されます。そうしたなか、中国の現在の状況を中国を捉える際の方法論や歴史観も視野に入れて、経済や政治、法、文化という多様な側面からトータルに捉えていきます。

お問合せ

関西大学 研究所事務グループ
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

TEL 06-6368-1179
FAX 06-6339-7721

E-mail keiseiken@ml.kandai.jp